



SNS利用の ルールを決めましょう



近年、小学生を含む児童・生徒がSNS（Social Networking Service）で犯罪の被害にあったり、友人同士のトラブルに発展したりする事件が増えてきています。被害者になるだけでなく、加害者になることもあります。また、携帯電話などの使用時間が増えるにつれて、学習への悪い影響も心配されています。そこで、東京都教育委員会は「SNS東京ルール」を策定しました。本校でも「SNS京築小ルール」を新たに作成しました。

これを機に、各家庭でもSNSや携帯電話などの使い方や約束について話し合ってください。「SNS家庭ルール」を作り、お子さんが安全にSNSを利用できるようにしていきたいと考えております。まだ携帯電話などを持たせていないご家庭も、この資料を今後の参考にしてください。

お子さんのSNSの利用状況に合わせて「SNS家庭ルール」をご家庭で話し合って裏面に記入しご活用ください。

3 「SNS東京ルール」策定後の主な成果

(1) 家族ルールの作成状況 (都教育委員会調査*)



⇒ ルールを決めている家庭が増加

(2) インターネット利用時のトラブルや嫌な思い (都教育委員会調査*)



⇒ トラブルや嫌な思いをする児童・生徒が減少

4 策定後の課題

(1) 一日のインターネットの利用時間 (都教育委員会調査*)



⇒ 2時間程度以上が増加しており、長時間化傾向

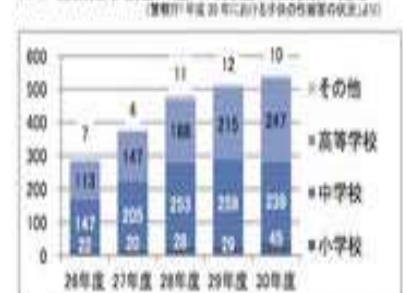
(2) 校種別アプリの使用状況 (都教育委員会調査*)

	YouTube	LINE	Twitter	Instagram
小学校	81.4	37.0	6.0	7.7
中学校	90.5	80.7	32.5	27.1
高等学校	91.6	97.5	72.4	61.2
私立保育	92.1	59.9	22.6	13.2
全体	85.4	59.3	22.7	20.6

平成30年度調査より 単位: %

⇒ 情報を発信するアプリが普及

(3) 自撮り被害に遭った児童・生徒数の推移 (東京都教育委員会調査)



⇒ 自撮り被害に遭った児童・生徒数が増加

SNS東京ルール

ごうけいりようじかん つか じかんたい ばしよ

①スマホやゲームの一日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。
かなら つ せってい

②必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。

そうしんまえ だれ み み ひと きも かんが よ かえ

③送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返そう。

こじんじょうほう おし し ひと あ じがど がぞう おく

④個人情報 を教えたり、知らない人と会ったり、自画撮り画像を送ったりしない。

⑤写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。(平成31年4月改訂版)

※フィルタリング=有害サイトアクセス制限サービス

(フィルタリングを付けると、有害サイトへのアクセスや、アプリケーションのダウンロードなどを制限することができます。)

※2009年4月1日より、青少年のフィルタリングへの加入は法律で義務として定められています。

(青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律)



SNS京築小ルール

①携帯電話などを使ってよい時間を決める。

②携帯電話などを使わない時間に置く場所を決める。

③大切なことは直接会って話す。ただし、知らない人とは
ぜったいに会わない。

④自分や友だちの写真を含む個人情報(名前や住所など)
をネットに書き込んだり他人に送ったりしない。

⑤スマホやゲームの使い方は家庭のルールを守り、いつでも
家族に見せられるようにする。



SNS家庭ルール

・携帯電話などを使っていい時間は ___ 時から ___ 時まで。

・携帯電話などを使わない時間に置く場所は _____。

・
・